

外国語「コミュニケーション英語Ⅱ」(普通科) シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
コミュニケーション英語Ⅱ	4単位	2学年	必修	普通科

1. コミュニケーション英語Ⅱの目標及び概要

英語を通して、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。また、多様なものの見方や考え方を理解し、自国のこと、諸外国のことを知り、広い視野から国際理解を深める。

2. コミュニケーション英語Ⅱの到達目標

- (1) 事物に関する紹介や対話などを聞いて情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- (2) 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- (3) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- (4) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

3. 成績評価の方法

- (1) 定期考査 70% (中間考査・期末考査)
- (2) その他のテスト 20% (英語100問テスト、文法テスト、単語テスト、小テスト)
- (3) 授業態度・提出物 10% (授業参加度、発表、レポート、予習・復習ノート、課題)

4. 使用教材

- (1) 教科書名: NEW ONE WORLD Communication II Revised Edition (教育出版)
- (2) 副読本: ①NEW ONE WORLD Communication II Revised Edition 予習・復習ノート (教育出版)
②スクランブル英文法・語法Basic (旺文社)
- (3) 辞典: 指定なし (各個人で購入した物)

5. 授業の形態

1クラスの一斉授業

6. 学習方法

- (1) 予習: ①新出語句・重要語句など内容理解の上でポイントとなる語句を辞書を引いて調べる。
②何度か本文に目を通し、大まかな文脈をつかむ。
③理解できている箇所とそうでない箇所を明確にして授業に臨む。
- (2) 授業: ①新出語句の発音練習の徹底、重要構文・文型・文法事項、さらに本文全体の内容を把握する。
②本文の音読と聞き取りができるようにする。
③予習・復習ノートを解き、既習事項の内容理解を深める。
④文法力を養うため、スクランブル英文法・語法Basicを参照しながら文法事項の学習を進める。
- (3) 復習: ①授業で使ったプリントや予習・復習ノートおよび教科書で学んだことを整理し、理解を深める。

7. 履修上の注意点

- (1) スクランブル英文法・語法Basicの練習プリントが週末課題となっているので、きちんとやって期限内に提出する。
- (2) ファイルを用意し、授業で配布されたプリントを必ず綴る
- (3) 予習・復習ノートは英語テスト終了日に提出する。
- (4) 英検準2級の取得を目指しており、それに対応できる文法力および語彙力の習得を目標にしている。
- (5) 辞典を持参して授業を受ける。

評価の観点および内容

1 関心・意欲・態度	2 外国語表現の能力	3 外国語理解の能力	4 言語や文化についての知識・理解
・コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えているか。	・英語を聞いたり読んだりして、その概要や要点をとらえ、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。

授業計画

学期	月	時数	単元	学習内容	重点(指導)目標	評価の観点				評価方法
						1	2	3	4	
1学期	4月	1	リエンション	・授業の進め方と評価方法	・授業の進め方と評価方法を理解できる。					・授業での取り組み ・課題等の提出状況 ・小テストや確認問題
		9	Lesson 1 Ambassador of World Peace	・だれもが1度は行って、見てみたいと思う場所や風景の紹介を通し、英語の有用性に触れ、英語学習のモチベーションを高める。 ・5文型とto不定詞を復習する。 ・場所や人物についての情報をやり取りし、それを相手に伝えたり発表したりする。	・世界の絶景数カ所の紹介を通して英語の有用性に触れ、英語学習の動機付けを行う。 ・5文型とto不定詞の定着を図る。 ・場所や人物についての情報をやり取りし、それを積極的に相手に伝えたり発表できる。	○	○	○	○	
	5月	10	Lesson 2 Dogs as Human Companions	・日本人の食生活に触れ、世界や日本におけるバンの歴史を理解する。 ・比較表現(比較級、原級比較)、受け身、進行形の復習し、応用表現も学ぶ。 ・興味や関心のある事柄について話し合い、意見の交換を行う。	・日本人の食生活に触れた英文を読み、世界や日本におけるバンの歴史が理解できる。 ・比較表現(比較級、原級比較)、受け身、進行形の定着を図る。 ・興味や関心のある事柄について話し合い、意見の交換を行うことができる。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題等の提出状況 ・小テストや確認問題
			1学期中間考査							
	6月	10	Lesson 3 The Past, Present and Future of Umbrellas	・猫の生態に関する英文を読み、猫の持つ様々な特徴を理解する。 ・動名詞、SVO(=that節)、分詞の形容詞としての用法を理解する。 ・読んだり調べたりした情報や考えを聞き手に適切に伝える。	・猫の生態に関する英文を読み、猫の持つ様々な特徴が理解できる。 ・動名詞、SVO(=that節)、分詞の形容詞としての用法の定着を図る。 ・読んだり調べたりした情報や考えを聞き手に適切に伝えることができる。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題等の提出状況 ・小テストや確認問題

	7月	12	Lesson 4 Different Ways to Enjoy Art Museums	<ul style="list-style-type: none"> 日本のアートに関する英文を読み、その歴史や影響力について理解する。 現在完了形、過去完了形を体系立てて理解し、用法を学ぶ。比較表現(最上級)を復習する。 あるテーマについて、友達と積極的にコミュニケーションを取り情報や意見の交換を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本のアートに関する英文を読み、その歴史や影響力について理解できる。 現在完了形、過去完了形、比較表現(最上級)の定着を図る。 あるテーマについて、友達と積極的に英語でコミュニケーションをとることができる。 	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題 	
	1 学期 期 末 考 査												
	7月	4	Reading 1 The Velveteen Rabbit	<ul style="list-style-type: none"> 物語を読んで、内容を理解するとともに、登場人物たちの心の動きを理解する。 物語を音声的な特徴やスピード、声の大きさなどに注意しながら音読したり、概要や要点などを簡潔に書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の気持ちなどが伝わるように物語を音読する。 相手を意識しながら、相手に伝わるように本文を音読しようとしている。 	○	○	○	○	○	○	○	
2 学期	9月	15	Lesson 5 How Climate Changes Are Affecting Us	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化の国内外の事例を読みながら、その原因や対策について理解する。 seem + to 不定詞, to 不定詞の完了形 (to have + 過去分詞), It + seems[appears] など + that 節, 過去完了進行形の用法を理解する。 説明を読んで、情報を理解するとともに、積極的に知り得た情報を友だちと話し合ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> グループで、日常生活の中で感じる環境の変化について話し合う。 環境や気候に関して知り得た情報を活用しながら、自分の意見を相手に伝わるように表現できる。 相手の意見を聞き、それに対する自分の考えを表現できる。 	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題 	
	10月	14	Lesson 6 English Textbooks from Around the World	<ul style="list-style-type: none"> 世界のさまざまな国や地域の英語の教科書を読み、日本との違いを理解する。 倒置構文、強調構文 (It is[was] ~ that [who]...), 動名詞の受け身 (being + 過去分詞), 助動詞 + 完了形の用法を理解する。 異文化を踏まえて、読んだ内容について理解し、概要や要点をまとまりのある文章として書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 国や地域による身近な文化の違いについてまとめ、異文化について紹介する文を書く。 本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめてみようとしている。 論点を明確にししながら、相手を意識して、相手にわかるような文章にまとめてようとしている。 	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題 	
	2 学期 中 間 考 査												
	11月	15	Lesson 7 The Hayabusa Project	<ul style="list-style-type: none"> 「はやぶさ」プロジェクトについて知り、成功するまでのさまざまな問題点や、その成果が意味するものを理解する。 関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 whose, 前置詞 + 関係代名詞、関係副詞 where, when の非制限用法を理解する。 読んで得た情報や考えなどについて、聞き手に適切に伝わるように話す。 	<ul style="list-style-type: none"> 「はやぶさ」プロジェクトの意義や経緯についてまとめ、発表する。 読んだ内容を適切にまとめ、聞き手に伝わるように表現できる。 英語の音声的な特徴やストーリーの流れに注意しながら、適切に表現できる。 	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題
	12月	12	Lesson 8 The Origin of Santa Claus	<ul style="list-style-type: none"> サンタクロースに関する起源やさまざまな出来事を知り、サンタクロースが意味するものを理解する。 仮定法過去の復習を通してその定着を図る。仮定法過去完了、さまざまな譲歩の表現、同格を表す that の用法を理解する。 読んだ内容を相手に効果的に伝わるように、適切に話したり書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的起源などを踏まえて、サンタクロースの文化的な意味について自分の意見をまとめ、発表する。 サンタクロースに関する起源やさまざまな出来事、サンタクロースが意味するものについて理解できる。 サンタクロースに関して、友だちが書いた文章を正しく理解できる。 	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題
2 学期 期 末 考 査													
3 学期	1月	12	Reading 2 Rita, a Woman Who Loved Japan and Its People	<ul style="list-style-type: none"> スコットランド出身の主人公リタが、さまざまな苦難を乗り越えながら日本文化を吸収していく姿を通して、異文化理解について考える。 読み取ったことを聞き手に伝わるように話したり、まとめて書いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 物語のあらすじを、読み手に効果的に伝わるように表現を工夫しながら書く。 竹鶴リタを中心とした登場人物の心の動きを理解しながら、物語を理解できる。 	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題
	2月	12	Lesson 9 The Only Japanese on the Titanic	<ul style="list-style-type: none"> タイタニック号の悲劇について知り、乗船していた日本人への評価と、その人のその後の生き方を理解する。 分詞構文 (現在分詞) の復習を通して、その定着を図る。付帯状況を表す with (with + 名詞句 + 修飾語句), 分詞構文 (完了形), 分詞構文 (過去分詞) の用法を理解する。 あるテーマについてグループで積極的に討論し、結論をまとめて発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> グループで、タイタニック号に乗船していた日本人の生き方について話し合う。 論点を明確にし、相手の考えに対する自分の考えを簡潔に表現できる。 討論で話し合われた概要や要点をまとめて発表できる。 討論において、相手の話している内容を理解できる。 	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況 小テストや確認問題
	学 年 末 考 査												
3月	6	Lesson 10 Japanese Agriculture Is Changing	<ul style="list-style-type: none"> 近年の、品質・安全性・効率性に優れた日本の農業について理解する。 進行形の受け身 (be 動詞 + being + 過去分詞), which の非制限用法 (前の節の内容全体を受け取るもの), 未来進行形 (will be + 現在分詞), 未来完了形 (will have + 過去分詞) の用法を理解する。 未知語の意味を推測しながら、内容を理解できるように精読する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の農業について、スピーチ原稿を作成し、聞き手に伝わるように注意しながらスピーチをする。 本文に書かれている日本の農業に関する論点や根拠を明確にし、積極的に読もうとしている。 日本の農業のよい点と課題について、簡潔に表現できる。 本文の友だちによる音読や、農業問題に関する友だちのスピーチを聞いて理解できる。 	○	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業での取り組み 課題等の提出状況